

OLC+ オアシスライフ・ケア

私たちは、2011年3月11日の東日本大震災を機に
オアシスチャペル利府キリスト教会によって設立された非営利のボランティアグループです。

※法人設立準備中

目次

挨拶

松田牧人 代表(オアシスチャペル利府キリスト教会・牧師)からの挨拶です。

ページ 1

活動報告

私たちが行っている様々な活動を紹介します。

ページ 2-3



団体情報

スタッフや協力団体の紹介、また支援のお願いについて記しました。

ページ 4



代表挨拶

「ひとりじゃない」こそ力

震災からちょうど1年半を迎え、私は「あんな出来事、二度と起こって欲しくない」と改めて強く思いました。この1年半を振り返ると、もちろん良いことも少なからずありました。数々の出会いや、成長の機会に感謝もしています。しかし、震災当時を思い出すと胸が詰まり、心の奥底から悲しみが湧き出て来ることを止めることはできません。自分の家や故郷、そして、家族や親しい人々を失った人々の心が癒されるのにはどれほどの時がかかることでしょうか…。

それでも、現実には、この地上を生きている限り、予測不能の災害が起こる可能性を否定し切れません。私たちは心の回復や地域の復興を願いながら、同時に未来に向けて強くなっていく必要があります。マイナスをゼロにするだけでなく、プラスにする必要があるのです。具体的にはどうすれば良いのでしょうか。国土強靱化、啓蒙活動、避難訓練、備蓄、防災グッズなども大切です。でも、震災時に



神である主は仰せられた。「人が、ひとりであるのは良くない。…」

創世記 2章18節

最も役立ったものは何であったかと振り返ると、それは「ひとりじゃない」と思わせてくれる様々なつながりでした。

私自身のことでいえば、このレポートをお読みの皆さんをはじめ、全国・全世界の方々とつながっていること、そして、私に生命と使命とを与えてくださっている神様とつながっていること…。これが、何度も挫けそうになる中で

最大の力でした。私たちは、被災地の復興のため、そして、困難に負けない地域社会を作るために、ますます「ひとりじゃない」というメッセージと体験とを広げていきたいと思っています。

この夏に新しくスタートした「Kids JOYnt」は二つの地域の子どもたちが、互いにつながり合って成長していくための継続的なプログラムです。子どもたちの将来には、時に悲しみや困難もやって来ましょう。でも、彼らがいつでも「ボクらはひとりじゃない」と信じて前に進めるよう、私たちはベストを尽くして関わり続けます。皆様のご支援に心から感謝しつつ…。

オアシスライフ・ケア代表 松田牧人

内職「志」援プロジェクト SHIZU革

商品全体をリニューアル、新アイテムも登場！

SHIZU革は、作製ボランティア、委託販売のご協力、商品のご購入を通して、日本全国から援助をいただきながら、被災地のお母さんたちの生活と心をサポートしていくプロジェクトです。昨年の11月からスタートし、もうすぐ丸1年を迎えようとしています。この度、既存の製品をリニューアルし、新アイテム「プレスレット」の販売もスタートしました。皆様からのご「志」援が、被災地の方々に具体的な助けとなって届きます。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします！



- SHIZU革商品の購入については、オアシスライフ・ケアのウェブサイトをご確認ください！
- 委託販売にご協力いただける方はこちらまでご連絡ください！

Tel 022-356-9443
Mail support@shizugawa.jp

販売・ご協力、感謝！（敬称略）

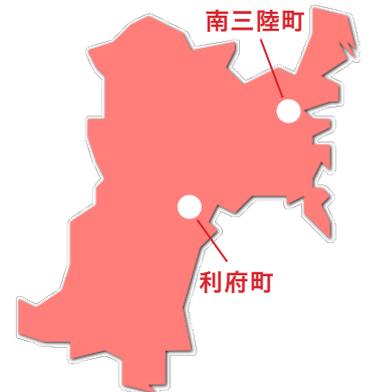
一般社団法人 海友支援隊
エクセカイセイドー
江古田ゴスペルクワイア
おなごりフェスティバル（能代市）
株式会社ソフトパワー
株式会社ヨシムラ
珈琲 焙茶話 -いりさわ-
雑貨屋おおきな木
サンプラザプロジェクト
シオン錦秋湖
四天王寺大学
ジュエリー開盛堂
尚綱学院同窓会
仙台バルコ
たいかん亭（松島市）
東急ハンズ池袋店
豊田ゴスペルクワイア
Hand Works あおぞら
B.F.P Japan
フジトウ商事株式会社
ふんばろう東日本プロジェクト
南三陸町復興市
宮城学院同窓会
有限会社サープ介護センター
豊かな命聖書書店
洛都祭（京都市）
LOVE&HOPE コミュニティー

他 全国のキリスト教会、
ならびにキリスト教系団体の皆様

子ども交流プログラム Kids JOYnt

地域を超えて、子どもたちの絆を築こう！

地域を超えて子どもたち同士が会い、将来に繋がる絆を築き上げてもらうことを目的とした子ども交流プログラム「Kids JOYnt」がスタートしました。企画第一弾として、夏休み期間中の南三陸町と利府町の小学生を対象に学習サポートを実施しました。両地域の子どもたちが南三陸町に集まり、5日間、一緒に勉強し、遊び、絵画や空手を習い、工作も楽しみました！今後も長期的な視点をもって、復興に繋がる「絆」作りを続けていきます！



この働きは「CGN TV（クリスチャン放送局）」の「WEEKLY JAPAN」という番組内で紹介されました。インターネットで動画再生できますので、ぜひご覧ください。（<http://japan.cgntv.net>）

ボランティア派遣協力活動

オアシスライフ・ケア（OLC）の母体、利府キリスト教会が運営している森郷キャンプ場は、震災後、ボランティア派遣の拠点として用いられました。これまで派遣に協力した被災地支援ボランティアは、延べ6,000人以上になります。2011年3月後半から同年11月まではCRASH Japanさん、2012年5月からはサマリタンズパースさん（SP）に被災地支援ベースとして貸し出し、OLCではスタッフを派遣し、ベース運営に協力しました。この度、SPさんの働きに対して宮城県知事から感謝状が送られることとなり、SPさんと一緒に松田代表も宮城県庁にお招きいただきました。



ふれあいサポート

人と人との「ふれあい」をつくる！

石巻市・寄磯浜で月に一度程度「ふれあいサポート」を実施しています。寄磯浜にお住まいのすべての方々（約100世帯）を対象に、小学校の体育館をお借りして、私たちボランティアと寄磯浜の方々がふれあい、そして寄磯浜の方々同士もふれあう機会を提供しています。「会いに行って、一緒に時間を過ごす」、何でもないと思えるようなことですが、被災し、仮設住宅で生活している方々にとっては大きな必要となっています。お茶を飲みながらの団らん、みんなで一緒に楽しむレクリエーション、運動不足を解消できる体操、子どもたちのためのお遊び企画など、様々なプログラムを提供し、ふれあいを深めています。普段、地域のみなさんが集まる機会があまりないため、寄磯浜の人々は毎回このイベントを楽しみにして、私たちを笑顔で迎えてくださいます。笑顔と笑顔の「ふれあい」を今後も続けていきます。



養殖漁業復興サポート

大型テントやプレハブを設置！

漁港が壊滅してしまった寄磯浜（宮城県石巻市）。この夏、屋内の作業場がない漁師さんたちの皮膚は暑い日差しに焼けてはがれ、大津波を切り抜けた漁具も痛みが激しくなっていました。倉庫や作業場が切望されていましたが、現段階では行政からの支援の対象外。さらに、寄磯浜は市中心部から遠く、県道沿いにも位置していないため、大きな団体からの支援をなかなか受けられずにいました。にも関わらず、目の前には膨大なニーズの山…。ジレンマを抱えながら、協力団体の海友支援隊さんとともに倉庫や作業場を提供してくださる支援団体を探してきました。そのような中、サマリタンズパースさん（キリスト教系救援団体）がご援助くださり、寄磯浜に大型テント3個とプレハブ6個を設置できました。ご協力に心から感謝いたします。寄付していただいたテントとプレハブは、今後、漁業の作業場や漁具倉庫、またボランティアの受け入れ場所として寄磯浜の復興のために用いられます。



KEN MATSUDA 京都で熱唱！

震災から1年半が経ち、被災地への関心はどんどん薄れていきます。被災した方々が最も恐れているのは「自分たちが忘れられること」。OLCのスタッフ、ゴスペルシンガー KEN MATSUDA は、働きを通して、被災地が忘れられないようにと取り組みを続けています。先日、「洛都祭」（京都市）にお招きいただき、希望の歌ゴスペルを歌いつつ、自身の被災体験（震災から二週間後、被災しながら第一子誕生）や被災地の実状を語り、多くの方々に足を止め耳を傾けていただきました。これからも日本全国に被災地の今の声、そして希望の歌声をお届けしていきます！



ご協力をお願い

オアシスライフ・ケアの働きは、多くの方々のご支援、ご協力によって成り立っています。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。今後も東北の復興のために、長く、効果的に働きを続けていきたいと願っています。引き続きご協力をよろしくお願い致します。

支援金窓口

《三菱東京UFJ銀行》

支店名：仙台支店 口座番号：普通 0242364
口座名：オアシスライフ・ケア 代表 松田牧人

《ゆうちょ銀行》

- ・他金融機関より
店名：八一八（読み ハチイチハチ）
口座番号：普通 4130375
口座名：オアシスライフ・ケア
- ・ゆうちょ銀行より
記号：18110 番号：41303751
口座名：オアシスライフ・ケア

※ 定期的に発行しているニュースレターをご所望の方は、お手数ですが当方までご連絡ください。

※ 過去の活動レポートは当方のウェブサイトで閲覧いただけます。

(<http://oasislifecare.org>)

※ 今年度の会計報告は、次年度はじめの活動レポートに掲載いたします。

関連情報

スタッフ

- 松田牧人（代表・オアシスチャペル利府キリスト教会 牧師）
郡山英明（専任・会計 担当）
國分圭介（専任・SHIZU革、南三陸町 担当）
菊地祥彦（石巻市 担当）
松田 献（ゴスペル 担当）
三浦良太（森郷キャンプ場 担当）

連絡先

- 事務所：宮城県宮城郡利府町中央2-5-1（利府キリスト教会内）
TEL&FAX：022-356-2494（利府キリスト教会と兼用）
※SHIZU革に関するお問い合わせは 022-356-9443 へ
E-mail：info@oasislifecare.org

Webサイト

- Webページ：<http://oasislifecare.org>
Facebookページ：<http://www.facebook.com/OasisLifeCARE>
Twitter：<http://twitter.com/#!/OasisLifeCARE>

賛同者

- 尾山清仁・キャシー（聖書キリスト教会東京教会・牧師）
加賀洋子（ASKアカデミー・ジャパン株式会社 CEO）
葛西浩二（有限会社テレビジョンワークス・代表取締役）
Kaz Kato（ミュージシャン）
郡山榮次郎（心療内科医）
後藤献児朗（有限会社サーブ介護センター 代表取締役）
篠田真宏（ゴールデンルールリミテッド・代表）
ジェイソン・エワート（作家・Australian of the Year nominee 2007）
中村佐知（翻訳者／心理学者〈Ph.D.〉／JCFN理事）
日野 哲（東北学院大学・総務部長）
広崎仁一（ヒューサーブ代表）
藤掛 明（聖学院大学総合研究所・准教授／臨床心理士）
藤原淳賀（聖学院大学総合研究所・教授／恵約宣教教会・牧師）
松田和憲（関東学院大学工学部・教授／関東学院教会・牧師）
渡邊忠雄（元 東北大学大学院工学研究科・教授／中国〈瀋陽〉東北大学・客員教授）

協力団体

- 一般社団法人 海友支援隊 www.kinka-hoya.com
一般社団法人 CRASH Japan www.crashjapan.com
一般社団法人 サマリタンズ パース www.samaritanspurse.jp
NPO法人 スマイル合唱団 smile-chorus-npo.org
宗教法人 日本バプテスト同盟 www.jbu.or.jp
聖書キリスト教会東京教会 seishokirisuto.com
Bridges For Peace JAPAN www.bfpj.org

※50音順／敬称略／2012年9月15日現在